

女性現実研究所 資料『女性現実物語』

性科学・性医学・性関連技術調査研究報告コホート (ゾーン)

乳頭・乳輪・乳房奇形のご相談

まるで物語のような女性の現実に寄せて

初版：2004年1月23日

最終更新：2019年9月22日

～ 著者 ～

◆女性現実研究所 代表スタッフ (代表ウォッチャー、男女)

～ 編者 (女性からのご相談、ご投稿、情報提供の受付および本著の編集) ～

◆女性現実研究所 幹部女性スタッフ (幹部女性ウォッチャー) 一同

～ ご協力者 (代表および幹部女性スタッフ一同より厚く御礼申し上げます) ～

◆女性現実研究所 一般女性スタッフ (一般女性ウォッチャー) の皆様

(社会人女性スタッフ、主婦スタッフ、女子大学生スタッフ、女子高校生スタッフ)

◆女性現実研究所にご相談、ご投稿、情報提供して下さった全ての女性の皆様

(本著では、女性ご本人から公表のご希望やご許可を頂いた事例のみを取り上げておりますが、全ての女性にメール返信や面談などの個別対応を行っております。)

副乳をお持ちの女性（20代前半）より以下のご相談がありましたので、見解を述べておきたいと思います。

【ご相談】

私は、通常の乳首・乳輪・乳房のほかに、ワキの下とおヘソの両上に乳首・乳輪・乳房を持っています。副乳というものだと知ったのは最近で、今まで悩んでおり、友達と温泉やプールや海なども行ったことがありません。

切除しようかと思っていますが、日本では医学というより美容としての扱いで、費用や危険性をきちんと説明している医者が少なく、とりあえずそのままになっています。

どれも乳房は小さいですが、乳首や乳輪ははっきり付いています。恥ずかしいことに、性感もあります。

今後、勇気が出たら友達と温泉やプールや海に行ってみたいと思っているのですが、そこで心配なのが、副乳のわいせつ性についてです。

通常の乳首・乳輪・乳房は、公共の場所ですしたら公然わいせつ罪に問われることは知っていますが、副乳についても、水着やブラジャーなどで覆い隠さないと、公然わいせつになるのでしょうか？

それとも、水着やブラジャーが、乳首は全部隠しても乳房や谷間は少し出してしまうのと同じで、副乳の乳首だけを隠せば公然わいせつには問われないのでしょうか？

また、「わいせつ」というのは、通常の乳首・乳輪・乳房や外性器について言われることで、それ以外の体のパーツについては言わないのでしょうか？

アドバイスをいただければ幸いです。

ご相談ありがとうございます。

現在の法律や条例は、そもそも副乳の女性の存在を考慮に入れて定められたものではないため、「副乳についてのわいせつ性」の概念そのものがまず存在しないと考えられます。

たとえば、以前タレントの熊田曜子さんが、副乳を告白し、テレビで実際に見せていたシーンが放映されましたが、特に問題とはなりませんでした。

ただし、彼女のケースは、非常に小さな乳頭・乳輪の痕跡程度で、医学的には副乳と認められるかどうかは不明です。いずれにせよ、ホクロ程度の副乳の場合、それを隠し忘れるどころか、意図的に見せたとしても、逮捕され公然わいせつ罪に問われる可能性は、皆無といったところでしょう。

ただし、注意すべき点は、私たちの市民感覚や「わいせつ性」の定義・根拠です。

もともと、この概念は社会通念や良識や文化などと深くかかわっている概念で、乳頭・乳輪・乳房や外性器そのものが「わいせつな存在」や「犯罪的な存在」であるわけではありません。ですから、「着エロ」など乳頭や外性器などが隠れているグラビアが「わいせつ物」になることもある一方、医者に治療中の外性器を見せたところで「公然わいせつ」で

捕まることはないわけです。

ところが、社会通念、良識、判例などによってかなりの程度「わいせつ」の定義を狭めることは可能です。

日本では、公共の場所で乳房が多少出ているだけでも何の罪にもなりません、乳頭・乳輪が出ていると「公然わいせつ」に問われる可能性が高かったりしますし、同じ外性器でも、モザイクなどで修正済のものは「わいせつ物」とされた例はほとんどありませんが、無修正のものは「わいせつ物」とされます。

この意味では、乳房よりも乳頭・乳輪が、外性器以外よりも外性器が、男性の乳頭や外性器よりも女性の乳頭や外性器が、体のパーツそれ自体として「わいせつな存在」であると「見なして」、私たち市民が生活せざるをえません。

女性の副乳についても、法律・条例・警察は「主乳の露出よりはわいせつでない」という程度の判断をするにすぎないことが想定されます。

従って、副乳を持つ女性の場合、「多くの人々（特に男性）があなたの副乳を見たときに覚える性的関心が、通常の主乳や外性器を見たときに覚える性的欲求から十分にかけ離れているかどうか」が重要だと考えられますので、「副乳のわいせつ性」の判断についての一つの提案として、副乳の大きさなどからその点を考慮してみることをおすすめします。

上記の女性の副乳の「公然わいせつ性」についてのご相談と回答に引き続き、副乳について女子高校生（17歳）からのご相談がありましたので、見解を述べておきたいと思いません。

【ご相談】

私には、メインのおっぱいの下にもう一組のおっぱいの痕跡（乳首と少し小ぶりの乳房）がありますが、PSAS協会の研究会や医者からは、「副乳は、こんなふうにワキと外性器を結ぶ線上に現れることがほとんど」と習いました。

ただこの前、副乳についてネットで調べていたら、「おっぱいが3つあるオンナノコ」というAVを見つけてしまい、興味本位でサンプルを見てしまったところ、おっぱいが3つ付いている女優さんが出ていたのですが、3つ目はメインのおっぱいの間に付いていました。

副乳がこのように体の真ん中に付いていることはあるのでしょうか？

見た感じでは、真ん中の副乳の乳首を刺激されているときも感じているようで、私も副乳にはメインの乳首のような気持ちよさがあるので、この女優さんの副乳も本物のおっぱいだと思います。ただ、自分と同じ副乳の女性がAVに出て、3つのおっぱいを揉まれているのを見て、正直ショックを受けました。

ほかにも、ショックを受けながらもどうしても気になってしまい、たとえば「熟れた女の勃起乳首 2」というビデオでは、乳首がメインの片方のおっぱいに2つ付いている女優

さんが出ていました。その 2 つ目の乳首を刺激されているときも感じているようでした。私の場合は、もっと二組の乳首どうしが上下に離れて付いていますが、やっぱり気持ちよさはあります。

いろいろと不安なことだらけなのですが、アドバイスよろしくお願いします。

ご相談ありがとうございます。

当該ビデオ「おっぱいが 3 つあるオンナノコ」(佐藤みく) および「熟れた女の勃起乳首 2」(高野優ほか) を調査通告部にて入手し、閲覧確認いたしました。

前者については、3 つ目の乳首・乳房のすべてが擬乳(撮影用の作り物)である可能性が高いものと判断されます。この女優は、複数の別名で多くの AV に出演しており、他の作品では乳首・乳房が主乳の二つのみであることが確認できました。

おっしゃるとおり、副乳がこの位置にこの大きさに現れた例は、海外を含めて極めて少なく、副乳(哺乳類としてのなごり)というよりも奇形・先天的な異常としての扱いがなされているようです。

後者についても、複数の乳首が一つの乳房に現れる副乳はしばしば見られるものの、この場合は作り物かデキ物と考えられます。

両方とも、乳首を刺激されている際に女優が性感を得ているように撮影されていますが、擬乳に性感があるわけではないため、演技・演出だと思われます。

副乳について医学的に正しい知識を得ることに重点を置かれているのであれば、こういったアダルトビデオの内容に不安になる必要はないかと思います。